NPOとは「民間非営利組織」のことをいいます。

ありのままのわたしやあなたをよろこび、認めあう社会を

SEAN（シーン）

女性の視点で地域社会に根ざす仕事をつくり、ネットワークを広げることで、一人ひとりがエンパワメントしていくことを目的に、1997年7月に「ネットワークステーションとんがらし」としてスタートしました。さらに、ネットワークの広がりや事業の拡大に伴い、2001年4月にNPO法人を取得し、新たなステップを踏み出して活動を展開しています。

主な活動は、グループ・個人の保育・家事等を請け負っているサポートとんがらし事業、当事者の視点から考える子育て支援事業、G−Free（ジェンダーフリー教育）プログラム・DV支援者学習会VAWSS−Nプログラムの実施、ジェンダーの視点での相談請負、ジェンダーの視点での絵本の調査分析、ジェンダーやNPOに関する講師請負など多岐にわたる取組みを展開しています。

そのなかで、G−Freeプログラムは、幼児向けから小学校低学年、中高校生向け、教育・保護者向けのワークショップです。中高校生向けでは、子どもたちに「女のくせに」「男だから」と言われたことを思い出してもらい、「女（男）に期待されること」などを出しあいながら、ロールプレイやグループワークを通して、性別にとらわれることで生き方を制限したり、力関係をつくったり、暴力の加害者や被害者になったりしないための気づきをねらっています。

遠矢家永子代表は「『女だから…』『男だから…』ではなく、ありのままのわたしやあなたをよろこび、認めあう…。一人ひとりを活かす社会をめざして活動を続けていきます」と話しています。

中学生向けのワークショップ

（注）ジェンダー：社会的･文化的に形成された性別の役割期待。

特定非営利活動法人　シーン
〒569-0095 高槻市八丁西町1-20 八丁西ビル2F
TEL・FAX 072-684-8584
http://www.npo-sean.org
E-mail station@npo-sean.org

知ってますか？人権施策
−人権尊重の社会づくりのために−

ラジオ番組「人権レーダー」
−人権の話題をわかりやすく−

「人権」といえば、つい「難しいこと」「自分には関係ないこと」などと思ってしまいませんか？しかし、気づいていないことが多いのですが、「人権」は、毎日の生活の中のあらゆるところにあるものです。

そんな「人権」を、もっと身近に感じられるようにとの願いを込めて、大阪府をはじめ近畿地区の自治体（1府4県3市）では、「人権」をテーマに、ホットで身近な話題をわかりやすく語りかけるラジオ番組を共同で制作し、今年で10年目を迎えます。

夕方の報道ワイド番組「MBSニュースワイド アングル」の中で放送しています。

2004年4月2日(金)から2005年3月25日(金)まで(予定)
毎週金曜日の午後4時50分頃から約10分間
毎日放送ラジオ（AM 1179kHz）

昨年の放送内容から

- 「ある部落出身教師の人権教育」
- 「ビリヤードこそ我が人生、88歳の女性ハスラー」
- 「障害児とともに〜ある小学校の学級作り」
- 「リスナーの戦争体験記」
- 「ドメスティック･バイオレンスの現状」
- 「片足のない“健常者”」
- 「カポエイラで地域交流」
- 「リスナーの人権体験記」　など

お問合せ●大阪府企画調整部人権室　TEL 06-6941-0351（内線2317）

提供●近畿地区人権啓発事業推進会議　大阪府、滋賀県、兵庫県、奈良県、和歌山県、大阪市、尼崎市、堺市